

平成31年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	宮沢 吉浩
	全体計画			経費区分	-	内線	246-9000
事務事業名	4141 ごみ処理施設管理事業						
所 属	121000 市民環境部・生活環境課						
施 策	03011200 循環型社会の形成と環境衛生施設の適切な管理						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040202 衛生費・清掃費・清掃センター費					
	事業	020000 ごみ処理施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
廃棄物処理を安全かつ適切に行うため、施設及び車両等の適正な管理を行う。				事業目的に従い施設の維持を目標に、各種操作やピットへの搬入に気を配り、施設を大切に使うよう徹底する。また、搬入される市民への丁寧な分別指導を随時行うことで、施設への負担軽減を図る。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
清掃センター及び埋立地の適正な管理	
平成29年度 実績	平成30年度 実績
	清掃センターを適正に管理し、市民サービスの向上に努めた
平成31年度 予定	令和 2年度 予定
清掃センター及び埋立地の適正な管理	清掃センター及び埋立地の適正な管理

指標名	内部管理業務のため指標の設定が困難である。					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度 目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		3,842	3,309
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1	1
一般財源		3,841	3,308
人員数 (人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.9	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	1,430.0	1,430.0
	嘱託職員	2,587.5	287.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,017.5	1,717.5
市民一人当たりの経費		0.2	0.1
総額		7,859.5	5,026.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	499	消耗品費173、燃料費300外
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	84	県廃棄物処理技術研究協議会負担金7、会議等出席負担金77
その他	3,259	手数料1,027、備品購入費1,210外

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	650	【枠配分】消耗品費170、燃料費264、修繕料170外
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	166	県廃棄物処理技術研究協議会負担金7、会議等出席負担金159
その他	2,493	電話料、ホイールローダー自主検査手数料、洗車場用浄化槽汚泥処理手数料、電子コピー機リース料など

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	施設等の適正な管理を行うため必要な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	廃棄物の適正な処理を行うため、施設、車両等の適正管理に努めた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	場内水銀灯の点灯時間を短縮するなどして、節電に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

施設及び車両等の適正な管理を実施した。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
須坂市清掃センターは、可燃ごみ処理広域化に伴い、粗大（不燃）ごみ処理施設として今後も活用していくこととなるが、適切な維持管理に努めるとともに廃止される可燃ごみ処理施設の活用又は取壊し等について検討していく必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
可燃ごみ処理の広域化に伴い、不燃ごみ処理だけとなった清掃センターの適切な維持管理と、廃止した可燃ごみ処理施設部分の跡活用の可否又は取壊し等について検討していく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	